



たいに☆披露に向けて



R8年8月28日(金)
ひまわり組

4月からたいこの活動を取り入れ、楽しんでいる子どもたち。以前にもお伝えしましたが、今年は運動会の時期をずらしたことで、発表会までたいこを披露する機会がありません。しかし、これだけ意欲的に取り組んでいるので、ぜひ一度見てもらいたい…と考え、9月の保育参加で披露することにしました。そのことを、子どもたちに伝えると「えー！」と驚きつつも「早く見せたい！」という思いが強く、「今日もたいこしたい！」という声が多く、お盆明けから本格的にたいこの活動に力を入れています。「今日も太鼓したい!」「お家で練習してきたよ!」という、子どもたちの意欲的な声が嬉しいです。

自分たちの太鼓を叩く姿を客観的に見ることで、色々な気づきがあると思い、通しで太鼓を行い、ビデオを撮り上映することにしました。



ビデオを見て、どう思ったか一人ずつ感想を言い合いました。

自分たちの太鼓の姿見て、どうだったかな？！



ちょっと叩くの早くなっていた

リズム間違えていたところあった

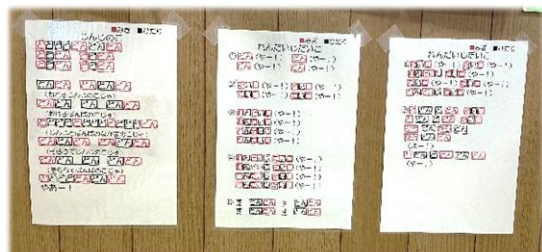
良い所でも直した方がいい所でも何でも…

カッコよく叩けていた

大きな声が出ていた

意欲的に取り組んでいるので、リズムを覚えて叩いたり、大きな声を出したり、腕をしっかりと伸ばして叩けていたり、一人一人の成長が見られています。その中で、リズムよく叩けるようになっていくと同時に、先走って早く叩いてしまっている、みんなバラバラ、という姿が見られました。成長している部分は、一人一人ほめながら、「みんなで合わせることを大切に、周りの音をよく聴いて叩くことを意識してほしいことを伝えました。

保育室に「じんじのこ」「れんだいじだいこ」のリズム表が貼ってあります。



リズムに自信がない子だけでなく、友だちと「一緒にたいこしよう」と練習する姿が多くみられますよ！



ゆり・たんぽぽ組さんに声を掛け、お客さんになって見に来てもらいました！



お客さんがいることで、緊張感を持ちつつ「カッコいい姿を見てもらいたい」とう気持ちを持って、真剣な表情で叩いていました。

人前で叩くことにも慣れていけるように、他クラスにお客さんでみてもらう機会も設けています。先生たちから「堂々と叩いている姿が素敵だった」「笑顔で楽しそうに叩く姿が良かった」などと言ってもらえて、少しずつ子どもたちの自信にもつながっていくと思います。

「みんなで心を1つに合わせる」「前を向いて叩く」「大きな掛け声をかける」など、意識しながら楽しんで太鼓の披露が出来るといいなと思います！